

名城大学 自然災害リスク 軽減研究センター

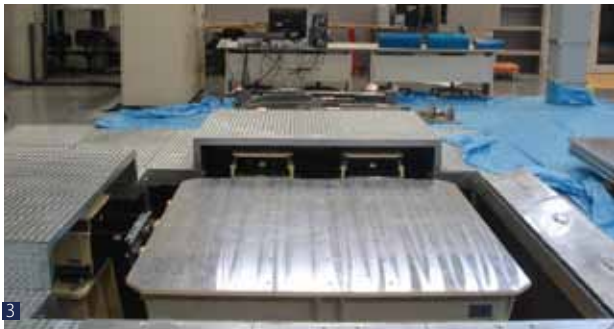
Advanced Research Center
for Natural Disaster Risk Reduction

開所記念イベント **要予約**

2013.5.31

名城大学天白キャンパスにて開催

※自然災害リスク軽減研究センターHP (<http://ndrr.meijo-u.ac.jp>) よりお申し込みください。



- 1 動的中型三軸試験装置
- 2 急勾配水路
- 3 3次元振動台
- 4 大型構造実験フレーム

第1部 特別講演会 13:00～15:30

場所：共通講義棟北 1F・名城ホール

「中部の巨大災害に備える社会基盤
～スーパー伊勢湾台風を例に」

辻本 哲郎（名古屋大学大学院教授）

「空間構造の美しさと安全性」

齋藤 公男（日本大学名誉教授・元建築学会会長）

第2部 15:50～17:20 センター研究説明と施設案内

場所：研究実験棟Ⅱ 2F・多目的室

センター研究説明

センター実験施設公開

第3部 情報交換会 17:50～19:30

場所：タワー75 15階 レセプションホール

※会費 3,000円が必要です。

センター概要

名城大学では、「21世紀型自然災害のリスク軽減に関するプロジェクト」が平成24年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業(文部科学省)に採択され、その実施母体として本センターが設置されました。迫り来る地震災害や近年頻発する流域圏の水害・土砂災害を研究対象とするとともに、社会資本の老齢化や被災者の自律再建などの視点も取り入れた以下の5つの研究テーマに取り組んでいます。

連動型巨大地震に対する
土木建造物の安全性と
修復性の向上に関する研究

大空間構造物の耐震安全
性評価による震災リスクの軽減

豪雨および水災事象の発生機構と
リスク軽減方策に関する研究

水工学－地盤工学の
連携による沿岸域低平地の
自然災害リスク軽減への挑戦

「中核被災者」を主体とした
被災限界からの
自律再建メカニズムの解明

主催：名城大学 自然災害リスク軽減研究センター

後援：国土交通省中部地方整備局、土木学会中部支部、日本建築学会東海支部
地盤工学会中部支部、JSCA中部支部、日本コンクリート工学会中部支部
中部地質調査業協会、建設コンサルタンツ協会中部支部、中部地域づくり協会

お問い合わせ：NDRR 事務局 (E-mail: ndrrkaisyo@gmail.com)